

Library



11月号

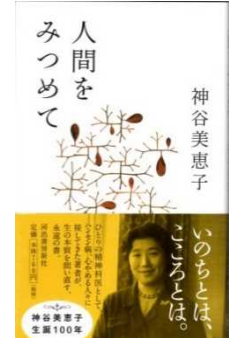
図書館だより

甲南高等学校図書館

校庭の銀杏やツタの葉が色づき、実りの季節です。行事の多い二学期も後半となり、皆さんはそれぞれ勉学や部活動、その他の活動で成果をあげていることでしょう。

さて、精神科医の神谷美恵子さんはその著書「人間をみつめて」(河出書房新社)の中で「考える力を養うにはどうしたらいいか」として、「黙想と自己との対話を欠かさないこと。読書や講演をきくのもいいが、その際、たえず疑問を起し、たえずまず自分にむかって問いを発していないと、何を読んでも何を聞いても「素通りしてしまうおそれがある」と書いています。

読書にぴったりのこの季節に、自己と対話しながら、読書ですぐれた先人の知恵に触れてみましょう。



触れてみよう！先人の深い知恵

「自助論」(サムエル・スマイルズ著/三笠書房)

校長先生が全校朝礼で紹介された世界的名著。「人生は自分の手でしか開けない」「雨霜に打たれてこそ若芽は強く伸びる！」など、若者を励ます人生の書。先輩からの寄贈本。貸出も好調。

「学生との対話」(小林秀雄著/新潮社)

「批評の神様」と言われた評論家小林秀雄が、若い学生たちに思想、文学、人生を語った記録集。学生たちの質問にも、熱く親切に答えている。講義録と対話集なので、読み易く、著者の考えを知る本としておすすめしたい。



「置かれた場所で咲きなさい」(渡辺和子著/幻冬舎)

私たちは、自分の置かれた環境に不満を持ったり愚痴を言ったりしがちだが、著者は「人はどんな場所でも幸せを見つけられることができる」と言う。苦しい時や悩んだ時に救いとなる言葉が詰まった本。



「今こそ読みたいガンディーの言葉」(ガンディー著/朝日新聞出版)

インドの独立闘争に非暴力で立ち向かったガンディー。その偉大な行動力はどうして生まれ実践されたのか。彼の言葉から学び考えたい。



新着図書紹介(11月前半まで)

■ 調べ学習に

- 論文捏造 (村松秀)
- 女子校力 (杉浦由美子), 神社の謎 (合田道人)
- 3日もあれば海外旅行 (吉田友和)
- 色と配色がわかる本 (南雲治嘉)
- 茶席の菓子 (世界文化社), 魔女狩り (黒川正剛)
- 紅茶の大事典 (日本紅茶協会)
- 暮らしを彩るマカロン・スタイル (菅又亮輔)
- 料理家たちの朝ごはん (坂田阿希子)
- ピサロ 永遠の印象派 (スノレール)
- 食料・農業・農村白書 平成 26 年版 (農水省)
- 子ども・若者白書 平成 26 年版 (内閣府)
- 犯罪白書 平成 25 年版 (法務省)
- 図説国民衛生の動向 2013/14 年版 (厚労省)
- 鹿児島地図紀行 (鹿児島県高校地理部会)
- イモが日本を救う (鈴木高広)
- おとな可愛いおしゃれ服 (高橋恵美子)
- 歴史認識の争点 Q & A (歴史教育者協議会)

■ 読み物・小説

- 項羽と劉邦 上・中・下(司馬遼太郎)
- マスカレード・イブ (東野圭吾)
- 楽園のカンヴァス (原田マハ)
- 何かのご縁(野崎まど), 星よりひそかに(柴崎友香)
- アイネクライネマハトマジック (伊坂幸太郎)
- 怪談 (柳広司), 江戸猫ばなし (光文社)
- 千年ジュリエット (初野晴)
- 王様ゲーム 煉獄 10.29 (金沢伸明)
- 運転見合わせ中 (畑野智美)
- フォルトナの瞳 (百田尚樹)
- 化学探偵 Mr. キュリー①, ② (喜多喜久)
- 夏子の冒険 (三島由紀夫)
- ほんとうの花を見せにきた (桜庭一樹)

新着図書紹介

「アナウンサーになろう！」

(堤江実著/PHP 研究所)

アナウンサーをめざす人に、発音、発声、敬語の使い方、笑顔や姿勢をアドバイスする。話し方の勉強は誰にでもきつと役立つだろう。



「自分で正しく巻けるスポーツテーピング」(曾我武史著/講談社)

スポーツをしている人の必需本?痛みや症状別に最適な巻き方を分かりやすく解説する。

「遅い光と魔法の透明マント」(シドニー・パーコウィッツ著/草思社)

光を遅くしたり止めたりする技術や、「光速」を超える速さの光の実現、光を曲げて物を見えなくする「クローキング」など、最新の光の科学を紹介する。光の科学技術はSF世界の夢を実現するか?

「超常現象-科学者たちの挑戦」(NHK取材班著/NHK出版)

超常現象への科学的挑戦を通じて、現代科学の実情と可能性をさぐる。テレビで放映された番組を書籍化した。

「ネットに奪われる子どもたち」(黒川輝元編著/少年写真新聞社)

スマホ中毒に御用心!今問題がクローズアップされているスマホ社会とメディア依存への対策を説く待望の書。下記の類書も購入。

「スマホで馬鹿になる」(和田秀樹著/時事通信社)

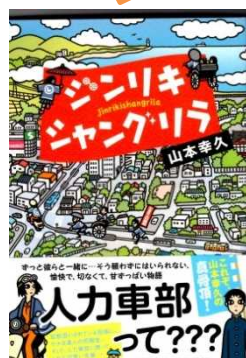
「ネット依存症」(樋口進著/PHP 研究所)

ジンリキシャングリラ」(山本幸久著/PHP 研究所)

なんと「人力車部」がある田舎町の高校を舞台にした、笑いと涙の青春小説。面白い!

「くらしのくだもの12か月」(銀座千疋屋監修/朝日新聞出版)

くだものおいしい食べ方や効能、俳句を12か月に分けて、美しい写真とともに紹介している本。



「誰が『知』を独占するのか」(福井健策著/集英社)

グーグルやアマゾンなど米国発の企業が、その便利さゆえに世界中の情報インフラを独占する危うさを警告する。

「やっぱりすごい!日本の再生医療」(朝日新聞出版編/朝日新聞出版)

iPS細胞や臓器再生など、最先端の医療技術について、生命学者たちがわかりやすく語る。